

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 湖東会	代表者	柏瀬孝一	法人・ 事業所 の特徴	『住み慣れた地域の中で人としての尊厳を持ち、自らの意思と行動に基づき、幸せな人生をお送りいただけるように』という法人の理念に基づき、心をこめたサービス提供を心がけている。事業所は自然に囲まれた静かな環境にあり、窓が大きく明るく開放的な雰囲気の中でゆったりと過ごしていただける。利用者や家族の希望に即応できるよう努め、自立した在宅生活が継続できるよう支援している。
事業所名	白寿荘小規模多機能ホーム さくらの里	管理者	岩井加代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	7人	人	1人	1人	人	1人	2人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員間で評価項目について共通理解できるよう、話し合いの機会を持つ。	ミーティングやフェイスシート等で情報の共有ができた。 ミーティング欠席者は記録に目を通し、出席した職員に聞くようにして情報の共有に努めているが、徹底できていない。	事業所の職員は一生懸命日々取り組みんでいると思った。 毎日の様子がわからないので評価することは難しい。	利用者や家族の思いを知るためにかかわりを多く持って話を聞き、職員個々に知りえたことをミーティングだけでなく日々の業務の中で共有する。
B. 事業所のしつらえ・環境	看板周囲の枝を整理する等、事業所の入り口が分かりやすいようにする。 事業所内の清潔を保ち、心地よく過ごしてもらえる環境を作る。	看板周囲の枝を整理する等入り口がわかりやすようにしたが、わかりにくいという意見もあった。 毎日、消毒・清掃を行い、事業所内の清潔を保つことができた。	看板の高さがもう少しあると見えやすいかもしれない。 もう一度設置し直す事も難しいので、目立つようにするよう考えてはどうか。 入りやすいかということではなく、知ってもらっているかどうかということが大切ではないか。	看板を見やすくするなど、入り口がわかりやすいようにする。 事業所の清潔を保ち、心地よく過ごしてもらえる環境を維持する。
C. 事業所と地域のかかわり	広報誌を発行し、近隣地域へ回覧する。 地域の方が事業所へ来てもらえるイベントを開催する。	広報誌の発行が定期的にはできなかった。発行した際に近隣地域への回覧はできた。 地域の方に来てもらえるような行事を企画・実施できた。	広報を回覧しても関心のない人もいる。 内容をどうするか検討も必要だが、継続して回数を増やす事も大切だと思う。 事業所に気軽に来てほしいと言われても、職員は仕事なので迷惑ではないかと遠慮してしまう。 手伝ってほしい等何かあれば行きやすい。	広報誌を発行し、近隣地域へ回覧することで事業所について知ってもらおう。 地域の方に参加してもらえる機会を多く持つ。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	送迎や訪問時に利用者の住んでいる地域の方と出会ったときには挨拶をする。事業所に地域の方が来られたときは、事業所に直接関係すること意外でも気軽に相談してもらえらることを伝える。	事業所に直接関係すること以外でも気軽に相談していただけることを伝えることはしているが、相談件数は少ない。	近くに公民館や小学校があるので、交流などできることから始めるのがいいと思う。公民館行事への参加など事業所として努力している。文化祭だけでなく運動会の見学に来てもいいと思う。	事業所内の活動だけでなく、地域での行事に積極的に参加する。事業所に直接関係すること以外でも気軽に相談してもらえらることを地域の方に知ってもらう。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で出た意見で、できることはすぐに実行する。すぐに実行できなくても、どのように日々の実践に生かすかを職員間で検討する。	運営推進会議でいただいた意見については、ミーティングで検討し、実行するようにしている。	サービスの事をよくわからないまま参加しているのが現状。事業所の事を知り、できることは協力したいと思っている。	運営推進会議での提案については実行に向けて職員間で検討する。運営推進会議を通して地域とのかかわりを深める。
F. 事業所の防災・災害対策	防災計画を作成し、運営推進会議に提示する。	自動火災通報装置を設置し、消防計画を作成、運営推進会議にて提示した。火災や災害時に備えての訓練の実施があまりできなかった。	地域でも避難の際に支援が必要な人を把握している。訓練でも役割分担を決め、具体的にどう動くのかを決めて実際に動いてみる必要がある。地域人と一緒に訓練したり、地域の防災訓練に参加してみてもどうか。	火災や災害を想定し、日中だけでなく夜間についての訓練を定期的実施する。